

第12回 いわて精神医療研究会ご案内

謹啓

晩冬の候、皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、第12回いわて精神医療研究会を下記の要領にて開催する運びとなりました。

今回は、精神科医の渡邊衡一郎先生をお招き致しまして、下記要領にて研究会を企画させていただきます。ご多忙中とは存じますがご出席賜りますようご案内申し上げます。

謹白

記

日時 平成25年3月20日(水) 祝日 13:00～
会場 ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING
4階『メトロポリタンホール南』
岩手県盛岡市盛岡駅前北通2-27 TEL (019) 625-1211
会費 1,000円(当日受付にて徴収させていただきます)

《プログラム》

話題提供 13:00～13:20 『エビリファイ最近の知見』大塚製薬(株)盛岡医薬2課 大友 修二

ご挨拶 13:20～13:30

総合司会 もりおか心のクリニック 院長 上田 均 先生

一般演題 13:30～14:00

『当院におけるエビリファイの使用経験

～急性期治療病棟における非定型抗精神病薬治療の変遷～』

演者 盛岡観山荘病院 院長 小泉 幸子 先生

特別講演 14:00～15:00

『精神科臨床における新しい治療アプローチ

Shared Decision Making (SDM)の可能性』

演者 杏林大学 医学部 精神神経科学教室

准教授 渡邊 衡一郎 先生

～ 渡邊 衡一郎 先生のご紹介 ～

1988年3月慶應義塾大学医学部をご卒業され、2012年4月より杏林大学医学部准教授(精神神経科学教室)にご就任されております。向精神薬の副作用・効果研究、そして何よりも患者さんが服用継続すること(アドヒアランス)を中心に患者さんの主観に焦点を当てたご研究をされております。今回は、その流れで新しい治療アプローチをご提案いただく予定です。

共催 いわて精神医療研究会・大塚製薬株式会社